

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ディープラーニングによる乳腺超音波診断の研究		
1.研究の目的と方法	この研究の目的は、乳がんを見分けるためのコンピュータープログラムを作成することです。東京慈恵会医科大学の病院で取られた乳がんの画像 4000 枚を使って、このプログラムを学習させます。このプログラムの作成は、富士フィルムの健康部門と一緒にいきます。そして、このプログラムがうまく動作したら、製品としての開発を考えています。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2007年1月1日から2022年12月31日の間に乳腺腫瘍により附属病院、超音波センターで超音波検査を受けた患者さん。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、検査結果(乳腺超音波検査の画像とその検査結果、病理診断結果)	
	(4)情報の取得の方法	放射線情報システムと PACS(画像データベース)、病理検査データベースから収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 人工知能医学研究部
		氏名	中田典生
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の 情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4)共同で研究 を実施する施設 とその責任者	<共同研究機関> 富士フィルムヘルスケア株式会社 メディカルシステム開発センター US 部 村山直之		

6.情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、富士フイルムヘルスケア株式会社に以下の方法で送られ、AI 医療機器開発のために使用されます。 提供方法:パスワードロックのかかったフォルダ内のデータを電子記憶媒体に保存して、直接手渡しで送付します。 情報の利用または提供開始予定日:2024 年 1 月頃～
【問い合わせ先】	機関名:東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 人工知能医学研究部 研究責任者および窓口担当者:教授 中田 典生(ナカタ ノリオ) 電話番号:03-3433-1111(内線 2347) 対応時間:平日 9:00 ~ 17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。